

グリーンハート



No. 124 8月号 発行日 平成28年8月19日

多肉植物のテラリウム (活動報告) ～東区照葉小学校留守家庭子ども会～

《緑のコーディネーター 田浦和月さん》

【日 時】 8月5日 (金) 10:30～12:00
13:00～14:30

【参加人数】 低学年児童 合計約100名

テラリウムといえば、一般的には瓶など密閉容器の中で植物を飾り楽しむことが流行していますが、今回は予算の関係上と割れる心配がない透明のペットボトルの底のみを使用しました。

(ご依頼された留守家庭の先生にご協力を頂いて準備して頂きました)

講座は午前・午後に分かれて、それぞれ50名程度の児童がグループに分かれて作成。留守家庭の先生方や、緑のコーディネーターの田中節子さん、まちづくり協会の皆様にも補助を頂きました。

ペットボトルの中にあま多肉植物とゼオライトを入れ、高低差を作り、丘の方には白い化粧石、低い方には青い化粧石で海を表現し、貝殻をちりばめ、木の香りがする粘土で作った妖精や小人を配置し、可愛い小さな海辺の夏の風景が完成しました。

最後に多肉植物の育て方を書いた説明文を折り、裏面に名前やメッセージを書き込みピックにはさんで作品に入れました。

楽しく作品作りが終わった後、多肉植物の育て方の質問が積極的に出て、回答を子ども達全員が真剣に聞いてくれたのが、特に印象的でした。

今回1回の人数50名、合計100名の低学年を対象にした講座を初めて担当させていただきました。

準備不足や段取りなど、反省点多々ありましたが、この経験を活かして、なにより参加者の方が、より植物に興味を持っていただいで、楽しい講座だったと言って頂けるように、今後も努力していきたいと思ひます。



作り方を説明



粘土で妖精や小人を作成



青い砂で海辺の風景を表現



メッセージをつけて完成

目次

- 多肉植物のテラリウム 1
- 舞松原小学校PTA花壇の花植え
- フラワーパフェ&切り紙コースター
- フクオカマチキャンプ 3
緑のコーディネーターによるワークショップ
 - クラフト講座
 - スロージョギングと自然観察会
- 南当仁公民館 4
水鉄砲を作って遊ぼう
- 環境局わたしたちの樹プロジェクト 5
- 親子「いきもの探検隊」 6
- 緑のコーディネーターによる体験講座の参加募集 7
- ふくおか花と緑の連絡会からのお知らせ
- 花と緑の博覧会記念協会助成金の案内
- 植物園からのお知らせ 8

投稿記事のしかた

本誌に記事を書きたい方は記事内容を書面(メール可)で提出してください。9月号(9月20日前後発行)への投稿締切は9月9日までです。

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL: 711-4424
FAX: 733-5590
(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
anju.t@midorimachi.jp
TEL: 822-5832
FAX: 822-5848

東区舞松原小学校PTA花壇の花植え（活動報告）

《緑のコーディネーター 上床 忍さん》

【日 時】6月16日（木）10:00～11:30

【参加者】保健委員の保護者の方

【ご指導】田中節子さん（緑のコーディネーター）

花壇の花植え指導の依頼があり、いつも活躍されている、田中節子さんをお願いしたところ、快く引き受けてくださいました。

まず、花の苗選びから、配置や色あい、組み合わせなどアドバイスを頂き、保護者の方も自宅の植え込みの参考になると真剣に聞いていました。

苗のお店や買い付けまで、田中さんが一緒にしてくださり助かりました。予算もないので、田中さんの育てた、ヒマワリ、キバナコスモス、イワダレソウを格安で譲って頂き、感謝しています。

植え込みの当日は、雨がぱらぱらするなか、田中さんご指導のもと、保護者の方と一緒に植え付けをしました。

出来上がった花壇を見て、「凄い！」と感動されて、今後の育て方のアドバイスも頂きました。

また、秋に植え替えを予定していて、田中さんにご指導をして頂く予定です。



植え込みの様子



きれいになった花壇の前で記念撮影

「フラワーパフェ&切り紙コースター」（活動報告）

～東区八田小学校留守家庭子ども会～

《緑のコーディネーター 上床 忍さん》

【日 時】7月27日（水）10:30～12:00

【参加人数】94名

【参加費】500円



切り紙をラミネートしてもらう



色とりどりの材料に興味津々

夏休みの留守家庭の子ども達に楽しい講座をと依頼があり、計画から参加させて頂きました。参加者は、1年生が多いことから、面白い作品にしたいと思いフラワーパフェにしました。2～5年生の参加も考えて、切り紙にラミネートして、コースターづくりにも挑戦しました。

パフェの器にアクアボールとカラーアオシスをセットしてもらい、自宅で育てたハーブと、ガーベラ、白いクリームイメージでトルコキキョウ、ポイントにミニトマトを使ってアレンジをしました。

子ども達は、「これは本物のお花？」と香りを楽しんだり、興味津々でした。

出来上がった作品は、大人の発想にない素晴らしい作品ばかりでした。男の子が真剣に取り組んでいたのが、印象的でした。

コースターの切り紙の形も1つ1つ違って、ラミネートしてあげると、子ども達の嬉しそうな笑顔を見て、私も嬉しかったです。

今回の講座は、参加者が多いため、お手伝いして頂いた、緑のコーディネーターの石橋一美さん、田中節子さん、そして準備からお手伝いして下さった、廣島有紀さんには感謝いたします。お世話になりました。



きれいな作品が完成



切り紙のコースターも素敵です

FUKUOKA MACHI CAMP PARTY 緑のコーディネーターによるワークショップ

フクオカ マチ キャンプ パーティ

■舞鶴公園の木の实などを使ったクラフト講座(活動報告)

《緑のコーディネーター 有吉真由美さん》

【日 時】7月23日(土) 13:00~15:00

【場 所】舞鶴公園西広場

【参加人数】41名

舞鶴公園でとれた木の实や花などを使ったクラフト講座を行いました。夏休みということもあり、予想を上回る大勢の子ども達が参加してくれました。急きょ、隣の場所をお借りして対応しましたが、道具等が足りずにご不便をかせてしまいました。

まず初めに、それぞれ材料を選んでもらい、作る上でのポイントや注意点などを説明しました。

作品の見本を数点作っていましたが、さすが創造力豊かな子ども達！個性あふれる素敵な作品ができました。

なかにはお母さんやお父さんも一緒に作られたり、皆さんとても楽しそうでした。また、豊富な材料を通して舞鶴公園の自然の豊かさにも改めて気づかされました。

たくさんの材料をご提供いただき、ありがとうございました。



緑の中で楽しい講座



個性あふれる子ども達の作品

■スロージョギングと自然観察会(活動報告)

《緑のコーディネーター 堀 康典さん》

【日 時】7月24日(日) 6:30~7:30

【場 所】舞鶴公園

【参加人数】22名

舞鶴公園で1泊2日のキャンプができるイベント『ふくおか マチ キャンプ パーティ』のワークショップで、スロージョギングと自然観察会を行いました。

定刻(6時半)少し前、始めるころはスタッフ+ちょっとの人数で「いつもくらい」の人数だったのが少しずつ増えていって、早朝にもかかわらず、定刻には大きな輪が出来るほどの人数になりました。自然観察会はこれまで何度か緑のコーディネーターとして行なったことがあり、スロージョギングの催しも複数回経験がありますが合わせ技は初めてでした。

まず、スロージョギングとは「隣の方と話しながらできる運動の強さで行うジョギングの事です」と説明をした後、走る速さを体感するために、15秒間を45歩で走る練習をやってみました。この速さを覚えておいて、いざ出発！

“1分間走って30秒歩く”を繰り返しながら、途中、大きなクスノキやタラヨウの葉を観察しました。

振り返ってみると何度かの観察会がそうだったように、今回のようなイベントは講師ではなく、参加者の皆さんが形作るのだと実感しました。

コースの最後に登った天守台からの眺めの折には、なんとなくほっとしたような雰囲気を感じられました。

合わせ技ゆえのいくつかの反省点がありますが、今回特に加えることとして「スロージョギングの催しをどこで行っているのか」という問いが複数あったことで、今後の活動のヒントとして意識しておこうと思います。



広場で輪になりスロージョギングについて説明



1分走って30秒歩く
早朝から爽やかな汗をかきました

【スロージョギング】の放送
8月24日(水) 8:15~9:54
NHKあさイチ
福岡大学スポーツ科学教授
田中宏暁氏からスロージョギング
の紹介があります。
興味がある方はぜひご覧ください。

南当仁公民館 夏休み子どもイベント「水鉄砲を作って遊ぼう！！」

《南当仁公民館主事 小金丸洋子さん》

【日 時】8月3日（水）13:00～15:00

【場 所】中央区 南当仁公民館

【参加人数】小学生23名 大人7名

【指 導】「わたしの木」廣瀬さん、平田さん
西岡さん、中島さん

初めに小野寺館長から、昔のこどもはみんな道具を自分で工夫して作って遊んでいたことや、けがをしないよう楽しんで作ろうというお話がありました。続いて廣瀬さんから「緑のコーディネーターの説明」と「わたしの木」の活動の紹介があり、水鉄砲づくりに取り掛かりました。

大かたの準備は廣瀬さんたちがやってくださっていたので、子どもたちは、簡単な説明を聞くとすぐにも作り始めます。

ところが実際やってみると、心棒にまきつける布地の厚さの調節や、タコ糸をしっかりと結ぶのが子どもたちにとって意外と難しい！！

そこで平田さん、西岡さん、中島さんの出番です。ゆっくり丁寧に説明しながら、手を貸してくれます。30分と経たないうちに全員が水鉄砲を作り上げ、さあ！あとはお楽しみタイム。

公民館のエントランスに、水をいっぱい張ったビニールプールを並べ、水をピューッ！！後はどうなったか？ ご想像にお任せします。

今回「わたしの木」の皆さんには、竹の準備から作り方の指導、水遊びにも付き合ってくださいました。「わたしの木」の皆さんと一緒に、子どもたちに楽しい夏の思い出の1ページを作ってあげられたかなとうれしく思っています。

講座の終了後、活動のお話を伺ううちに、次の機会には竹とんぼ、その次は竹馬と手作りの楽しみへの期待がどんどん膨らんでいきました。

南当仁公民館では、毎年「緑のコーディネーターによる体験講座」を開催してもらっています。

「今年の夏は子ども達を対象に水鉄砲遊びをしたいけど、竹を提供してくれるところはありませんか？」と相談がありました。

早良区曲淵で活動されている、地域の森づくり団体「わたしの木」の代表廣瀬さん（緑のコーディネーター）に相談したら「いいですよ～」と快く引き受けていただきました。

「それなら指導もお願いします」と聞いてみたら、当日4名の方に来ていただきました。

自分たちが切った竹で子ども達と一緒に遊んで、皆さんとても楽しそうでした。（事務局より）



緑のコーディネーターの説明

「しっかり張ってよん」



「しっかり張ってよん」



勢いよく水が飛び出しました



暑い屋下がりには水遊びに限ります

環境局 「わたしたちの樹プロジェクト」で若久小へ行ってきました。

環境局より、「わたしたちの樹プロジェクト」という、地域の樹木やその周辺に生息する生き物等の観察・学習を経て、子どもたちが選んだ「わたしたちの樹」を植樹し、その成長の様子を観察することで、身近な自然への関心や愛着を高めようというプロジェクトに、緑のコーディネーターを紹介してほしいという依頼がありました。

この、第1回目を若久小学校5年生111名でおこなうということで、緑のコーディネーター 堀康典さんに、同行させていただきました。

5年生全員が体育館に集合し、講師紹介してもらった後、2班に分かれ、「フィールドワーク」をする班と、体育館での「座学」班へ分かれます。緑のコーディネーターの堀さんの担当は、「フィールドワーク」でした。

まず、学校内の「水生植物」、「クリとクヌギの違い」「桜の木について」などの説明をしてい

ただきました。その後、小学校横の「若久住吉神社」へ移動し、「サルノコシカケ」「キノコ・菌類について」などの説明をされ、体育館の生徒と交代し、同じ流れでもう1班も終了。

キノコ・菌類については、少々難しいかなぁ？と私は感じていたのですが、子どもたちは、熱心に、メモを取ったり、質問したりと、とても良い時間になったのではないかなぁと思いました。

8月は、また同じ若久小で、今度は、先生を対象にした観察会を行うとのことでした。

このように、いつも見ている植物がどんなものなのかなど、説明してもらえただけで、興味もわくと思うので、このような機会を大切に、子どもたちが、もっと身近に、植物に親しんでいけるといいなぁと思いました。

(公財)福岡市緑のまちづくり協会 安武亜季子



水生植物について説明



桜の木の説明



体育館での座学の様子



若久住吉神社での説明



体育館での質問タイム



お礼の言葉

「グリーンノート」の投稿記事をお待ちしています。

梅雨明けから厳しい暑さが続いています。みなさんお元気ですか？ 雨が降らないので花壇のお世話が大変だと思えますが、体調には十分気をつけてください。

「暑い中でも花壇は元気です」「グリーンカーテンのお陰で夏を快適に過ごしています」等、短い文章でもOKです。また、秋になると楽しいイベントを計画されている所もあると思います。

皆さまからの花情報やイベントのご案内等、どんどん投稿してください。お待ちしております。投稿記事のしかたは「グリーンノート」1ページ右下をご覧ください。

夏休み企画 親子「いきもの探検隊」レポート

《緑のコーディネーター・緑のキャラバン隊 米倉治美さん》

子どもたちに「自然とふれあって、自然に関心を持ってもらいたい!」とNPO法人 緑のキャラバン隊主催 親子『いきもの探検隊』を県営春日公園(春日市原町)で開催しました。

7月31日(日)自然観察・8月7日(日)新聞づくりの2回、小学生の親子6組が参加。

自然案内人・小野 仁 先生(日本野鳥の会・九州支部)の自然観察会ではクマゼミとアブラゼミの違い・雄雌の見分け方、アブラゼミの名前の由来、クモが逆立ちして歩く謎? など。「いきもの不思議」に子どもたちは目を輝かせていました。



レフ版(写真撮影で被写体を美しく撮るのに使用)を使った虫集めにみんな興味津々!

「いきもの探検新聞づくり」は今回の観察で楽しかったことを3個あげてもらい、タイトル決め・写真選び・手書きイラストなどを準備。

お父さん、お母さんが小野先生の話しをまとめた「取材メモ」を基に子どもたちが原稿を書きました。新聞の名称、発行者、発行日を貼りこみ、仕上げに編集後記を書き添えて写真や手書きイラストが沢山載った個性あふれる新聞が完成しました。

「内容が充実した企画で、夏休みの良い思い出ができました。次回も参加したいです」と好評の声。冬休みも開催予定!です



子ども編集長が配置を考え、お父さんお母さんが写真やイラストを切ったり貼ったりと大忙し!

親子協力で個性あふれる新聞が完成!

～緑のコーディネーターの皆さまへ～

緑のコーディネーターによる体験講座に参加しませんか？



市民を対象に市民センターで開催しています講座のご案内です。夏はお休みしていましたが、6月に開催した「講座を行うための研修会」に参加された方で、市民センターの講座を希望された緑のコーディネーターに講師をお願いしています。講師になれる方の技術を学び、交流を深めませんか？

見学だけでもOKです。

【お問合せ・お申込み】

緑のまちづくり協会みどり課

Tel 822-5832 安重(アノリ)

◆9月24日(土)

14:00～16:00

【場所】早良市民センター

【内容】多肉植物の寄せ植え

【参加費】1,500円

【講師】藺牟田了子さん



◆10月3日(月)

14:00～16:00

【場所】南市民センター

【内容】カーサドのアレンジ

【参加費】700円

【講師】吉松晃子さん



「ふくおか花と緑の連絡会」(はなのれん)からのお知らせ(情報提供)

■ギフトラッピング～リボンワーク～

手作りのプレゼントを作ったけど、ラッピングが上手くできないことありませんか？そんな方に紙とりから、リボンのかけ方まで丁寧にご指導致します。たくさんのご参加をお待ちしています。

【日時】9月24日(土) 10:00～11:30

【会場】警固公園安心安全センター

【会費】300円

【担当】上床 忍

【お問合せ・お申込み】090-1348-3981(メール可)



公益財団法人国際花と緑の博覧会記念協会より、平成29年度助成金公募について、次のとおりご案内がありました。(情報提供)

【助成の対象】

花の万博の理念である「自然と人間との共生」の継承発展・普及啓発や「花と緑」に関連する、科学技術や文化などの発展・交流に貢献するものを対象

【助成の金額】

助成対象の全体事業のうち事業実施に直接必要な費用の総額の2分の1以内とし、事業区分に応じた次のとおり

(1) 調査研究開発：一件当たり100万円以内

(2) 活動・行催事：一件当たり50万円以内

【受付期間】

平成28年8月1日(月)～9月16日(金)(消印有効)



*応募要領等、詳しくは公財財団法人国際花と緑の博覧会記念協会 HP (<http://www.expo-cosmos.or.jp/>) をご覧ください。

福岡市植物園からのお知らせ(情報提供)



こんにちは福岡市植物園です。

8月の毎週土曜日と9月1・2週目の土曜日は『夜の動植物園』を開催しています。開催日は9時からそのまま21時まで開園します(入園は20時30分まで)。植物園では、今年初めて開催するイベントが盛りだくさんです。色が変わる不思議な提灯を持って夜の植物園を散策する『提灯で夜花(よばな)めぐり』や温室の大温室で開催する『光と音のジャングル体験』, その他にも『夜の木登り体験』, 『展望台BBQ』, 『ナイトガーデントレイン』など楽しいイベントを開催します。各イベントの詳細は植物園ホームページをご確認ください。

また、夜にしか咲かないオオマツヨイグサや夜咲き熱帯スイレンなどを見ることができ、園路に設置したヨルガオのアーチや約500個の灯明が美しく夜陰に浮かび、温室へと導いてくれます。

夜の動植物園開催中は、無料シャトルバス“Zooバス”を運行しています。ぜひご利用ください(詳細は下記のとおり)。

また、温室ギャラリー室ではアサガオ展を開催しています。色々な咲き方のアサガオや、変化アサガオを約20種展示しています。ぜひ植物園にお越しください。



提灯で夜花めぐり



ナイトガーデントレイン



オオマツヨイグサ

○展示会

- ・こどもスケッチ作品展 7/12(火)～8/28(日)
- ・アサガオ展 7/26(火)～8/31(水)
- ・秋の野鳥写真展 8/30(火)～9/25(日)

講座

- ・植物観察会【野草】 9/10(土)開催(×切8/27(土))
- ・ハーブの効用 10/1(土)開催(×切9/17(土))
- ・押し花教室 後期(全6回) 10/4(火)開催(×切9/20(火))
- ※10/4, 11/8, 12/13, 1/17, 2/14, 3/14開催
- ・旬の植物ガイド 10/8(土)開催(×切9/24(土))



植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>

☆『無料シャトルバス“Zooバス”』

- 運行日： 夜間開園期間中
- ルート： 舞鶴公園(平和台陸上競技場横) ⇄ 動植物園(植物園正門)
※途中、大濠公園駅前にも停車します
※六本松駅、桜坂駅からは運行しておりませんのでご注意ください
- 運行時間： 17:00～21:15(約20分間隔で運行)
・舞鶴公園 始発 17:00 ・動植物園 最終 21:15

○駐車場が少ないため、公共交通機関のご利用にご協力ください。

○地下鉄七隈線と無料“Zooバス”をご利用の方は団体割引料金でご入園頂けます(通常大人600円→480円・高校生300円→240円)

